

アンケート調査の対象：18歳以上の一般人

回答数：222件（電子申請による回答：64件、紙の調査票による回答：158件）

アンケート調査の対象者本人の基本情報を把握するためのアンケート調査です。

問1 回答者

このアンケート調査票が郵送された宛名の（以下「あなた」といいます。）について、アンケートに回答するのは、どなたですか。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
 1 あなた本人（平成30年度調査：設問なし）	91.0%	—
 2 あなたの家族（平成30年度調査：設問なし）	9.0%	—
 3 あなたの家族以外の介助者等（平成30年度調査：設問なし）	0.0%	—

問2 性別

あなたの性別を選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
 1 男	41.7%	47.3%
 2 女	57.8%	52.7%
 3 その他（平成30年度調査：選択肢なし）	0.4%	—

問3 年齢

あなたの年齢を選んでください（令和5年10月1日現在）。

選択肢		令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1	18歳～29歳	13.4%	14.0%
■ 2	30歳～39歳	11.2%	
■ 3	40歳～49歳	12.5%	39.2%
■ 4	50歳～59歳（平成30年度調査：40歳～64歳）	13.4%	
■ 5	60歳～69歳（平成30年度調査：65歳以上）	25.0%	46.8%
■ 6	70歳以上	24.6%	

社会における障がい者福祉の理解度を把握するためのアンケート調査です。

問4 障がい者福祉に関する用語

次に掲げる障がい者福祉に関する用語のうち知っているものを全て選んでください。

（用語は、あいうえお順です。用語の意味は、次の「[用語解説]」を御参照ください。）

[用語解説]

1 インクルーシブ教育

障がいのある子どもと障がいのない子どもが共に学ぶ仕組み。障がいのある人となない人がともに学ぶことを通して、共生社会の実現に貢献しようという考え方で、平成18年12月の国連総会で採択された「障害者の権利に関する条約」（障害者権利条約）で示されたもの。日本でも同条約の批准に向けて平成23年8月に障害者基本法が改正され、「可能な限り障害者である児童及び生徒が障害者でない児童及び生徒と共に教育を受けられるよう配慮」を行うことが示された。

2 障がい者雇用

「障害者の雇用の促進等に関する法律」（障害者雇用促進法）に基づき、障がい者の職業の安定を図るための制度。障がい者雇用率制度の上では、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所有者を実雇用率の算定対象としている。

3 障害者週間

毎年12月3日から12月9日までの1週間の期間。平成16年6月の障害者基本法の改正により、国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、従来の「障害者の日」（12月9日）に代わるものとして設定された。この期間を中心に、国、地方公共団体、関係団体等において、様々な意識啓発に係る取組みを展開している。

4 障がい者福祉ショップ「ありがとう」

平塚市障がい者福祉計画の基本理念である「障がいのある人もない人も、ともにいきいきと生活するまちづくり」の実現に向けて障がい者の自立、就労支援及び社会参加の促進を図るために、障がい福祉施策の一環として平塚市役所・平塚税務署1階に開設している福祉ショップ

5 成年後見制度

認知症、知的障がい、精神障がい等により物事を判断する能力が十分でない人について、本人の権利を守る援助者（成年後見人等）を選ぶことで、本人を法律的に支援する制度。大きく分けると、法定後見制度と任意後見制度の2つがある。

6 地域共生社会

少子高齢・人口減少、地域社会の脆弱化等、社会構造の変化の中で、人々が様々な生活課題を抱えながらも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域住民等が支えあい、一人一人の暮らしと生きがい、地域をともに創っていくことのできる社会

7 ともに生きる社会かながわ憲章

平成28年7月26日、県立の障害者支援施設「津久井やまゆり園」で発生した事件を受け、このような事件が二度と繰り返されないよう、改めて「ともに生きる社会かながわ」の実現を目指すため、平成28年10月に神奈川県が策定した憲章

- 一 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 一 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 一 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 一 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

8 発達障がい

一般的に、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥・多動性障がいその他これに類する脳機能の障がいであって、その症状が通常低年齢のうちに発現するものの総称。乳幼児期から幼児期にかけて様々な原因が影響し、発達の「遅れ」や質的な「歪み」、能力獲得の困難さが生じる特徴がある。

9 パラスポーツ

身体障がいや知的障がい等の障がいがある人が行うスポーツである障がい者スポーツのことを広く表す言葉。国際パラリンピック委員会（IPC）では、パラスポーツをパラリンピックだけではなく、障がい者がプレーするスポーツ全般を指してパラスポーツと明示している。

10 ユニバーサルデザイン

文化・言語・国籍や年齢・性別等の違い、障がいの有無や能力差等を問わずに利用できることを目指した建築（設備）・製品・情報等の設計（デザイン）のこと。バリアフリーは、障がい者・高齢者等に配慮されて策定しているが、ユニバーサルデザインは個人差や国籍の違い等にも配慮していて、全ての人を対象としている。

選択肢		令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
1	インクルーシブ教育	26.1%	10.2%
2	障がい者雇用	91.0%	92.5%
3	障害者週間	20.7%	25.2%
4	障がい者福祉ショップ「ありがとう」	40.5%	32.7%
5	成年後見制度	58.1%	63.7%
6	地域共生社会	32.4%	29.2%
7	ともに生きる社会かながわ憲章	15.3%	10.6%
8	発達障がい	82.0%	83.6%
9	パラスポーツ	82.4%	80.1%
10	ユニバーサルデザイン	52.3%	41.6%
11	1～10の全て知らない	1.8%	1.3%

実際の社会における障がい者との関わりに合った施策を実施するためのアンケート調査です。

問5 障がい者との関わりの経験

障がいのある人と関わった（関わる）ことがありますか。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 関わった（関わる）ことがある	71.8%	72.1%
■ 2 関わった（関わる）ことがない	28.2%	27.9%

問5で「1」を選んだ方におたずねします。

あなたが関わった（関わっている）障がいのある人を全て選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ ア 家族・親族	41.8%	48.1%
■ イ 友人	20.3%	15.2%
■ ウ 同じ職場の人	38.0%	23.4%
■ エ 同じ学校の人	20.3%	14.6%
■ オ 地域（近所、民生委員、自治会など）の人	21.5%	22.2%
■ カ 趣味等で所属するグループの人	5.7%	5.1%
■ キ ボランティア活動を通して関わった（関わっている）人	13.9%	12.7%
■ ク その他	17.7%	16.5%

➡ その他：仕事で接客するお客様、患者さん、友人の家族 等

問6 障がい者への手助けの経験【基本目標 支え合う 成果指標関係項目】

今まで障がいのある人への手助けをしたことがありますか。当てはまるものを選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 障がいのある人の手助けをしたことがある	63.8%	71.9%
■ 2 障がいのある人の手助けをしようと声を掛けたが、手助けには至らなかった	6.6%	5.3%
■ 3 障がいのある人への手助けをしようと思ったが、できなかった	4.7%	9.4%

■ 4 障がいのある人への手助けをしたことがない	24.9%	13.4%
--------------------------	-------	-------

問7 障がい者への手助けの弊害

今まで障がいのある人への手助けができなかった、又はしたことがない理由を全て選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 声の掛け方が分からない	20.7%	34.0%
■ 2 対応の仕方が分からない	27.9%	35.1%
■ 3 障がいのことをよく知らない	9.9%	13.8%
■ 4 対応する時間がなかった	12.6%	8.5%
■ 5 手助けを断られた	7.2%	1.1%
■ 6 手助けをしようとする場面に遭遇したことがない	26.1%	45.7%
■ 7 手助けが必要だと思わない	0.5%	2.1%
■ 8 特に理由はない	5.0%	8.5%
■ 9 手助けができなかったことはない（平成30年度調査：設問なし）	10.4%	—
■ 10 その他	4.1%	4.3%

➡ その他：不快な申し出をしてしまうのではないかと臆してしまう、（手助けをしていいのかの判断が難しい）等

問8 障がい福祉に関するボランティア活動の経験

今まで障がい者福祉に関するボランティア活動をしたことがありますか。当てはまるものを選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 現在活動している	2.3%	4.1%
■ 2 以前活動したことがある	15.9%	9.1%
■ 3 活動したことがない	81.8%	86.8%

問8で「2」又は「3」を選んだ方におたずねします。

現在、障がい者福祉に関するボランティア活動をしていない主な理由を選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 障がい者福祉関係以外のボランティア活動をしている	14.7%	4.5%
■ 2 希望する内容のボランティア活動が見つからない	6.7%	2.0%
■ 3 ボランティア活動をするきっかけがない	26.7%	42.2%
■ 4 ボランティア活動をする時間がない	34.7%	34.2%
■ 5 ボランティア活動に興味や関心がない	16.0%	9.5%
■ 6 その他	1.3%	7.5%

➡ その他：子育てで手一杯

問9 障がい者福祉に関するボランティア活動への興味

今後、障がい者福祉に関するボランティア活動をしたいと思いますか。主に当てはまるものを選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 ぜひ活動したい	2.1%	2.4%
■ 2 機会があれば活動したい	36.9%	36.5%
■ 3 あまり活動したいと思わない	24.9%	12.8%
■ 4 活動したいと思わない	13.3%	14.2%
■ 5 どちらとも言えない、分からない	22.7%	34.1%

問10 障がい者福祉に関するボランティア活動の促進

障がい者福祉に関するボランティア活動の促進に必要なだと思うものを全て選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
1 障がいのある人と交流する企画やイベントの実施	41.4%	40.7%
2 ボランティア講座の実施	26.6%	31.0%
3 ボランティアに関する情報提供	60.4%	50.0%
4 ボランティア参加証明書や修了証等の発行	6.8%	4.4%
5 ボランティアに対する助成	29.3%	19.9%
6 企業などでボランティア休暇が取りやすくなる環境作り	36.0%	25.2%
7 特にボランティア活動を促進させる必要性を感じない	4.1%	3.1%
8 その他	3.6%	4.0%

➡ その他：分らない、健常者に対する逆差別をなくす環境づくり 等

問11 障がい者とのスポーツ等の経験

障がいのある人と一緒にスポーツ、レクリエーション等の活動に参加したことがありますか。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
1 参加したことがある	20.7%	18.9%
2 参加したことがない	79.3%	81.1%

問11で「2」を選んだ方におたずねします。

今後、障がいのある人と一緒にスポーツ、レクリエーション等の活動に参加したいと思いますか。主に当てはまるものを選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
1 ぜひ参加したい	2.6%	1.1%
2 機会があれば参加したい	31.7%	35.0%

■ 3 あまり参加したいと思わない	17.5%	15.6%
■ 4 参加したいと思わない	13.8%	15.0%
■ 5 どちらとも言えない、分からない	34.4%	33.3%

実際の社会における障がい者への理解度に合った施策を実施するためのアンケート調査です。



ヘルプマークとは、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている人が洋服やかばんなどに付け、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせることができるものです。

ヘルプマークの実物は、赤地に白色のマークが表示されているタテ約8.5cm×ヨコ約5.3cmのものです。

問12 ヘルプマークの認知度

ヘルプマークを知っていますか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 知っていて、付けている人を見たこともある	46.5%	25.5%
■ 2 知っているが、付けている人を見たことはない	14.0%	15.3%
■ 3 知らないが、付けている人を見たことはある	6.5%	8.3%
■ 4 知らないし、付けている人を見たこともない	33.0%	50.9%

問12で「1」を選んだ方におたずねします。

ヘルプマークを付けている人に手助けをしたことがありますか。当てはまるものを選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
-----	---------	--------------

■ 1 手助けをしたことがある	24.6%	21.8%
■ 2 手助けをしたことがない	75.4%	78.2%

問13 社会における障がい者への理解度【基本目標 認め合う 成果指標関係項目】

社会における障がい者への理解について、おおむね5年前と比べてどのように感じますか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 十分深まっていると感じる	3.3%	3.2%
■ 2 少しは深まっていると感じる	38.3%	40.6%
■ 3 あまり深まっていないと感じる	27.1%	31.1%
■ 4 ほとんど深まっていないと感じる	7.0%	14.2%
■ 5 どちらとも言えない、分からない	24.3%	11.0%

問14 障がい者への理解を深める啓発【基本目標 認め合う 成果指標関係項目】

社会における障がい者に対する理解を深めるための啓発について、おおむね5年前と比べてどのように感じますか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 十分行われていると感じる	4.6%	4.1%
■ 2 少しは行われていると感じる	40.6%	44.8%
■ 3 あまり行われていないと感じる	28.6%	26.2%
■ 4 ほとんど行われていないと感じる	5.1%	11.3%
■ 5 どちらとも言えない、分からない	21.1%	13.6%

問15 障がい者虐待の通報義務

障がい者虐待と思われる事柄を見聞きした場合には、障害者虐待防止法の規定により平塚市の窓口に通報することが義務付けられていますが、その通報窓口が、平塚市障がい者虐待防止センター（障がい福祉課）に設置されていることを知っていますか。当てはまるものを選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 通報義務があることも、窓口があることも知っている	10.2%	10.6%
■ 2 通報義務があることは知っているが、窓口があることは知らない	29.2%	24.4%
■ 3 通報義務があることは知らないが、窓口があることは知っている	3.7%	5.5%
■ 4 通報義務があることも、窓口があることも知らない	56.9%	59.4%

問16 障害者差別解消法の認知度

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を知っていますか。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 知っている	23.0%	21.0%
■ 2 知らない	77.0%	79.0%

問17 差別・偏見の実態

社会における障がいのある人への差別・偏見の実態について、どのように感じますか。当てはまるものを選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 よくある	22.6%	36.5%
■ 2 たまにある	42.4%	46.6%
■ 3 ほとんどない	14.3%	6.4%
■ 4 分からない	20.7%	10.5%

問18 差別・偏見の解消への心持ち

障がいのある人への差別・偏見に気を付けたり、分け隔てがないようにしたりすることへの心持ちについて、主に当てはまるものを選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
1 十分意識（配慮）している	35.5%	32.3%
2 少しは意識（配慮）している	53.6%	53.6%
3 あまり意識（配慮）していない	3.6%	5.9%
4 ほとんど意識（配慮）していない	1.4%	3.2%
5 分からない	5.9%	5.0%

問19 障がい者への災害対策

障がい者への災害対策として何が必要だと思いますか。考えに近いものを3つまで選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
1 障がい者も参加する防災訓練を実施すること	10.4%	11.9%
2 障がい者も含めた避難計画等を立案すること	13.8%	9.7%
3 障がい者に配慮した避難場所を確保すること	17.6%	17.7%
4 避難場所までの移動手段を確保すること	8.8%	13.4%
5 避難所で避難生活を送れない在宅避難者への支援を行うこと	11.5%	10.1%
6 医療行為が欠かせない人のための医療体制・薬を確保すること	14.3%	13.9%
7 住宅の耐震工事等に対する補助制度を実施すること	1.3%	1.3%
8 障がい者の連絡先、避難方法、介助方法等を近所や自治会の人等が把握すること	11.0%	12.7%
9 防災意識を高めるための広報啓発活動を行うこと	3.2%	2.6%

■ 10 情報収集・伝達・コミュニケーションに支援が必要な人への支援を行うこと	6.9%	5.1%
■ 11 分からない	0.9%	1.0%
■ 12 その他	0.4%	0.7%

➡ その他：3つだけ選べない、健常者側から何の障がいが分かるようにする 等

問20 今後の障害福祉サービスの提供

今後の障害福祉サービスの提供について、どう進めるべきと思いますか。考えに近いものを1つだけ選んでください。

選択肢	令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
■ 1 障害福祉サービスの提供を今よりも拡大すべき	49.1%	55.3%
■ 2 障害福祉サービスの提供を今よりも縮小すべき	0.4%	0.4%
■ 3 障害福祉サービスの提供を今と同水準で維持すべき	25.9%	37.2%
■ 4 分からない（平成30年度調査：未回答）	24.6%	7.1%

問20で「1」又は「2」を選んだ方におたずねします。

今よりも拡大すべき、又は縮小すべきと思う障害福祉サービスを記入してください。

（具体的に思いつかなければ未記入でも結構です。）

- 移動支援（支給量を使うだけの事業所がない）
- 就労継続支援B型、生活介護（必要な支援をしてくれる事業所）
- 相談支援事業所（計画を立ててくれる事業所が人手不足で受けてもらえない） 等

問21 障害福祉サービス等の提供に掛かる負担

障害福祉サービス等の提供に掛かる負担について、どのようにしたらよいと思いますか。考えに近いものを選んでください。

選択肢		令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
	1 市民の税負担を今よりも増やす	12.3%	9.6%
	2 障がい者の費用負担を減らし、市民の税負担を今よりも増やす	19.9%	11.6%
	3 障がい者の費用負担を今よりも増やす	7.6%	5.8%
	4 市民の税負担を減らし、障がい者の費用負担を今よりも増やす	0.9%	4.8%
	5 市民の税負担や障がい者の費用負担（費用負担がない場合も含みます。）は今と同水準で維持する	45.5%	64.8%
	6 その他	13.7%	3.4%

➡ その他：分らない、税以外の収入、他の事業のコストカット 等

問22 障がい者福祉に対する意見・要望

国・県・平塚市の障がい者に対する施策について、具体的な御意見や御要望がありましたら、その内容を自由に記入してください。

なお、個人の特定ができるような具体的な内容は、記入しないでください。

- 駅周辺では自転車が歩道に置き去りにされていて歩道が塞がれていたりする。
- もう少し駅周辺に駐輪場など増せばいいのかと思う。
- 総合公園にあるようなインクルーシブ遊具をもっと増やして、障がいのある子どもともっと普通に交流できる場があると良いと思います。
- 障がい者雇用の拡大を進めてほしい。 等

問23 今後の社会に必要なこと

障がいのある人もない人も、お互い理解し合いながらともにいきいきと生活していける社会を作っていくためには、どのようにしたらよいと思いますか。考えに近いものを3つまで選んでください。

選択肢		令和5年度調査	参考（平成30年度調査）
1	障がい者への理解を深める取組	17.5%	13.5%
2	あいさつや声掛けなど日ごろからのコミュニケーション	11.8%	11.6%
3	幼少期から障がい者と自然に関わることでできる環境	17.0%	19.2%
4	障がい者が共に参加できる活動やイベントなどの実施	8.4%	6.3%
5	地域の誰もが利用できる地域の生活相談や相互支援の場の設置	8.1%	9.7%
6	障がい者を支える地域での支援	6.5%	8.6%
7	障がい者を支える福祉サービスの充実や支援者の育成	12.3%	12.5%
8	障がい者が働くことでできる支援	16.9%	17.2%
9	特別に必要とすることはない	0.2%	0.2%
10	分からない	1.1%	0.7%
11	その他（自由記述欄に記入してください。）	0.2%	0.5%

問24（自由記述欄）

どのような施策や事業を実施したらよいか具体的な御意見や御要望がありましたら、その内容を自由に記入してください。

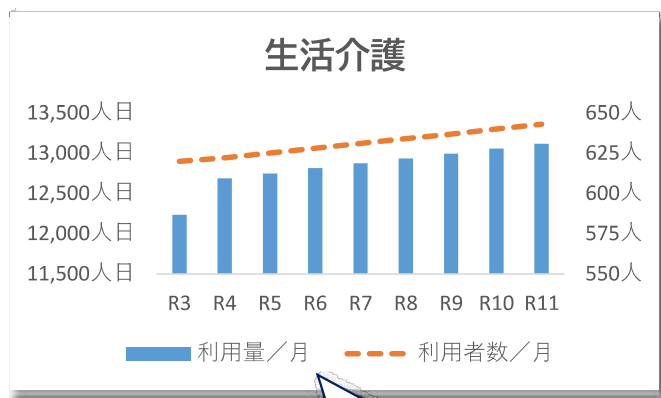
なお、個人の特定ができるような具体的な内容は、記入しないでください。

- 学校や地域のイベントなどでもっと障がい者との交流があってもよかったのかな、と感じました。
- 障がい児・者だけを集めて作業所や支援学校、支援級等という枠で囲って普通の人と区別してしまうことをやめて欲しい。
- 障がい者にも、働ける環境を作ってあげてほしい。
- 障がい者を支える家族の経済的、精神的負担への配慮が必要と感じます。
- 今まで無関心でしたが、このアンケートで今後は意識するようにします。 等

第2章 障害福祉サービス等の実績及び見込み

グラフ、表等の見方

令和4年度までの実績と令和5年度以降の見込みについて視覚的に分かるように掲載しているグラフです。



各年度における実績と今後の見込みの数値を確認するための表です。

「R3実績」及び「R4実績」は、令和3年度及び令和4年度の実績です。

「R5見込（実績）」は、令和5年度の見込みとそれに対する実績です。

「R6見込」以降は、本計画での令和6年度以降の見込みです。

なお、より実態に近い数値を把握するため、算出方法を見直しました。

前計画に基づく算出方法による数値（旧算出数）も踏まえて、現状の分析を行いました。

区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用量	(人日)	12,233	12,689	12,750 (11,873)	12,811	12,873	12,934	12,995	13,056	13,117
利用者数	(人)	620	622	625 (631)	628	631	634	637	640	643

目標1 福祉施設入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 175ページ

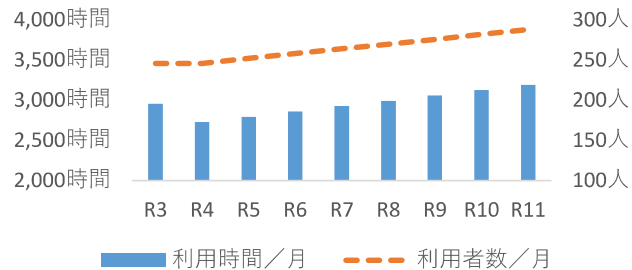
基本的に、各年度の3月の実績・見込みです。ただし、一部のサービスについては、年度の実績・見込みです。

サービス利用量の単位である「人日」は、1か月当たりの延べ利用日数です。

本計画において主に関係する目標を掲載しています。これは、障がい福祉計画に関連するものです。

この障害福祉サービス等の内容、考え方を記載している本計画のページを掲載しています。

居宅介護

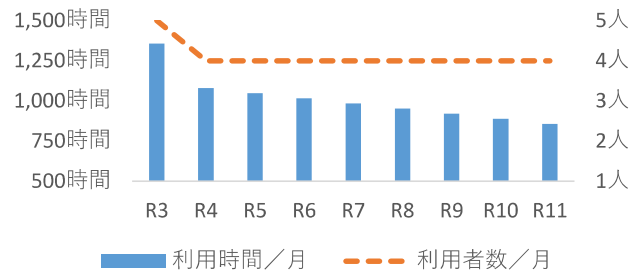


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用時間	(時間)	2,953	2,728	2,795 (2,369)	2,861	2,928	2,994	3,061	3,127	3,194
利用者数	(人)	246	246	252 (228)	258	264	270	276	282	288

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 172ページ

重度訪問介護

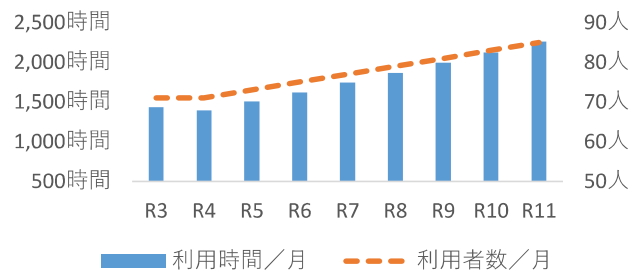


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用時間	(時間)	1,357	1,081	1,049 (1,188)	1,017	985	953	921	889	857
利用者数	(人)	5	4	4 (5)	4	4	4	4	4	4

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 173ページ

同行援護

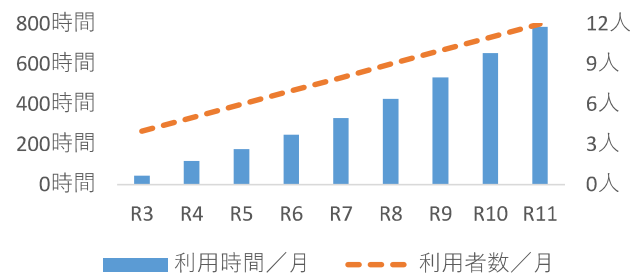


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用時間	(時間)	1,434	1,393	1,505 (1,169)	1,621	1,742	1,866	1,994	2,126	2,263
利用者数	(人)	71	71	73 (63)	75	77	79	81	83	85

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 173ページ

行動援護



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用時間	(時間)	44	118	177 (268)	249	332	428	535	655	786
利用者数	(人)	4	5	6 (8)	7	8	9	10	11	12

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 174ページ

重度障害者等包括支援

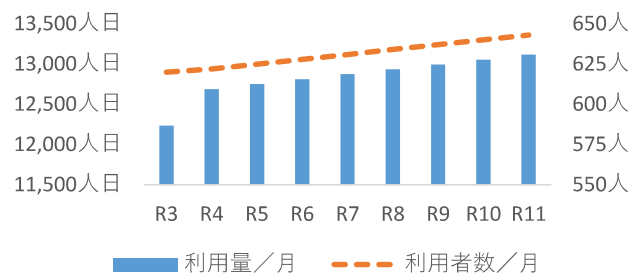


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用時間	(時間)	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0
利用者数	(人)	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0

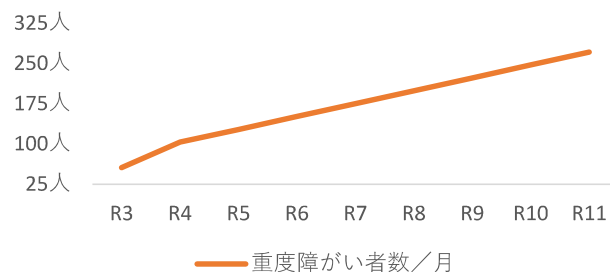
目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 174ページ

生活介護



生活介護（重度障がい者）



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用量	(人日)	12,233	12,689	12,750 (11,873)	12,811	12,873	12,934	12,995	13,056	13,117
利用者数	(人)	620	622	625 (631)	628	631	634	637	640	643

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 175ページ

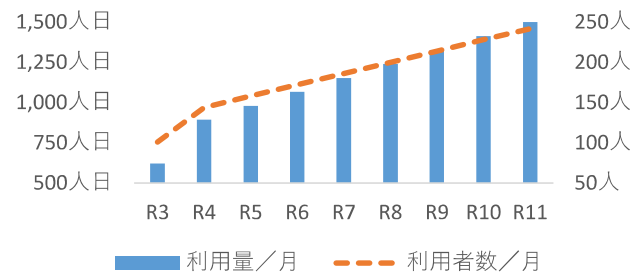
区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	56	103	127 (122)	151	175	199	223	247	271

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

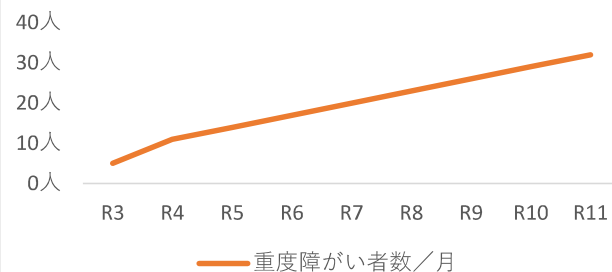
該当ページ 175ページ

※これは、重度障害者支援加算等の対象者の人数です。
(重度障がい者の人数の推移を把握するための参考値として掲載しています。)

福祉型短期入所



福祉型短期入所（重度障がい者）



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用量	(人日)	623	893	980 (887)	1,067	1,153	1,240	1,327	1,414	1,501
利用者数	(人)	101	144	158 (143)	172	186	200	214	228	242

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 176ページ

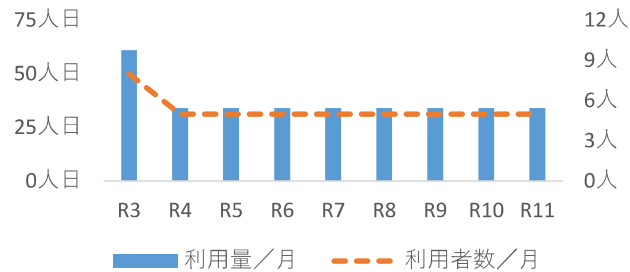
区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	5	11	14 (16)	17	20	23	26	29	32

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 176ページ

※これは、重度障害者支援加算等の対象者の人数です。
(重度障がい者の人数の推移を把握するための参考値として掲載しています。)

医療型短期入所



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用量	(人日)	61	34	34 (36)	34	34	34	34	34	34
利用者数	(人)	8	5	5 (6)	5	5	5	5	5	5

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 177ページ

医療型短期入所（重度障がい者）



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	0	1	1 (0)	1	1	1	1	1	1

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 177ページ

※これは、重度障害者支援加算等の対象者の人数です。
(重度障がい者の人数の推移を把握するための参考値として掲載しています。)

療養介護

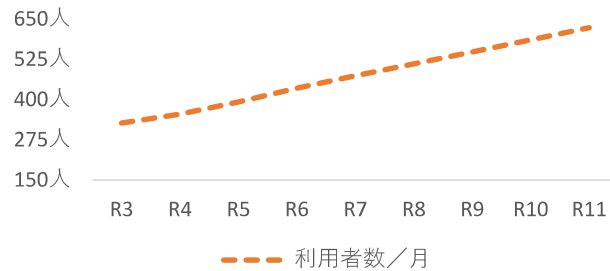


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	28	30	30 (30)	30	30	30	30	30	30

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 178ページ

共同生活援助

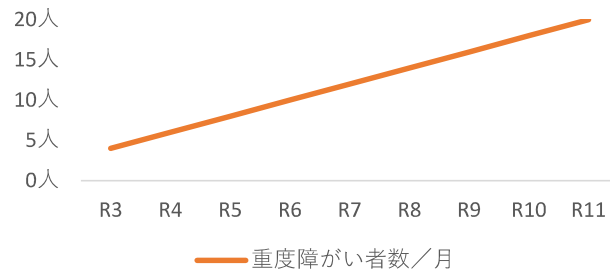


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	327	355	393 (407)	435	474	512	548	586	624

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 179ページ

共同生活援助（重度障がい者）



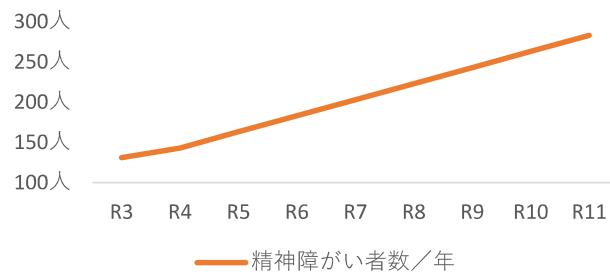
区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	4	6	8 (9)	10	12	14	16	18	20

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 179ページ

※これは、重度障害者支援加算等の対象者の人数です。
(重度障がい者の人数の推移を把握するための参考値として掲載しています。)

共同生活援助（精神障がい者）

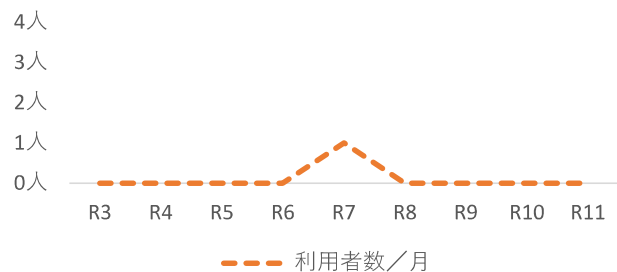


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	131	143	163 (157)	183	203	223	243	263	283

目標2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

該当ページ 188ページ

自立生活援助



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	0	0	0 (0)	0	1	0	0	0	0

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 180ページ

自立生活援助（精神障がい者）

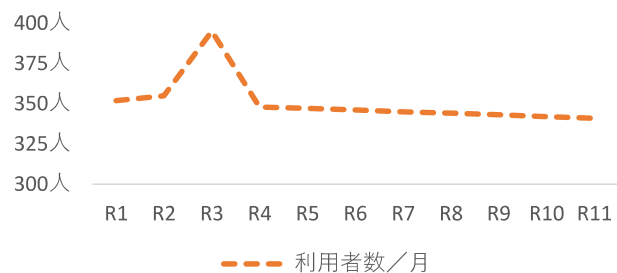


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	0	0	0 (0)	0	1	0	0	0	0

目標2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 関係

該当ページ 188ページ

指定計画相談支援

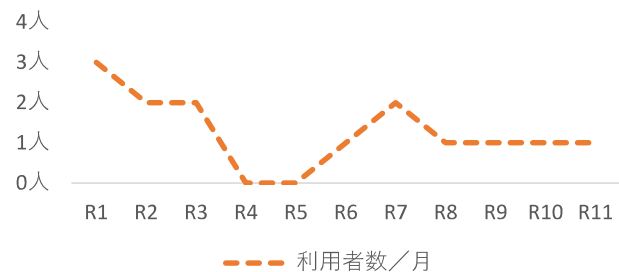


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	395	348	347 (352)	346	345	344	343	342	341

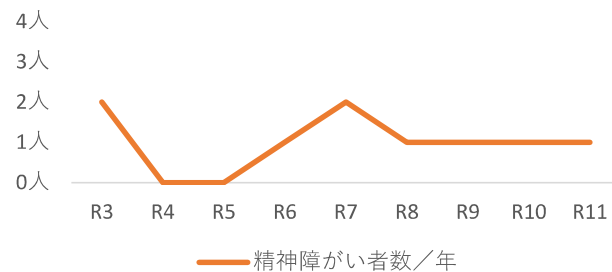
目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 181ページ

地域移行支援



地域移行支援（精神障がい者）



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	2	0	0 (0)	1	2	1	1	1	1

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

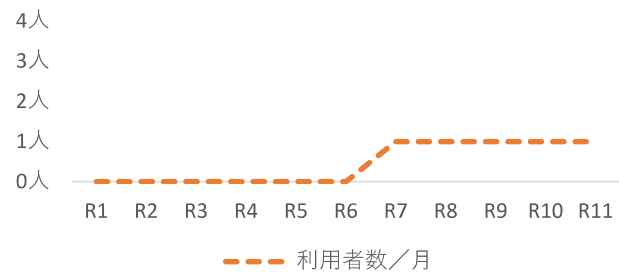
該当ページ 182ページ

区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	2	0	0 (0)	1	2	1	1	1	1

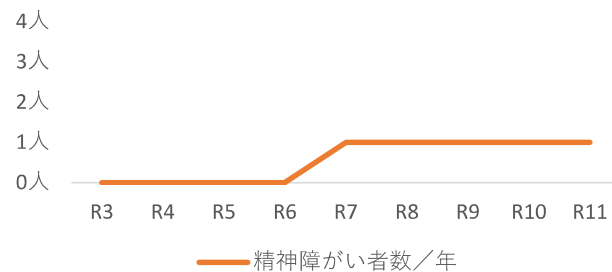
目標2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 関係

該当ページ 188ページ

地域定着支援



地域定着支援（精神障がい者）



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	0	0	0 (0)	0	1	1	1	1	1

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

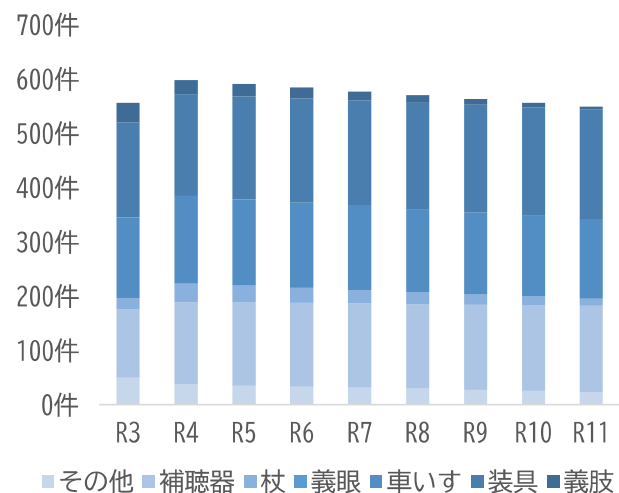
該当ページ 183ページ

区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	0	0	0 (0)	0	1	1	1	1	1

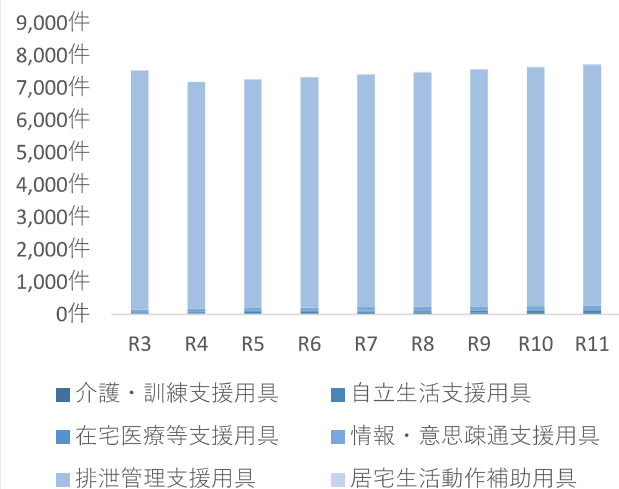
目標2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 関係

該当ページ 188ページ

補装具給付事業



日常生活用具給付等事業



補装具の種類	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
義肢	36	26	23 (27)	20	17	14	11	8	5
装具	175	188	190 (206)	192	194	196	198	200	202
車いす	149	161	159 (178)	157	155	153	151	149	147
義眼	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0
杖	21	34	31 (29)	28	25	22	19	16	13
補聴器	126	152	153 (120)	154	155	156	157	158	159
その他	49	37	35 (52)	33	31	29	27	25	23

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

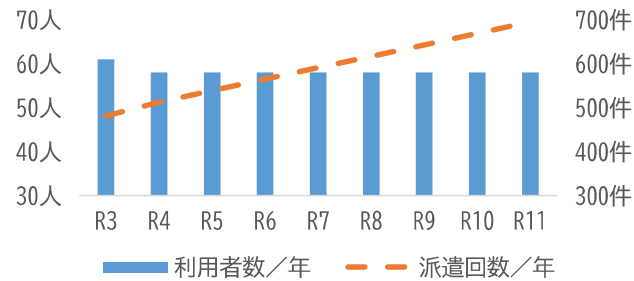
該当ページ 183ページ

日常生活用具の種類	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
介護・訓練支援用具	21	36	41 (17)	46	51	56	61	66	71
自立生活支援用具	31	40	43 (33)	46	49	52	55	58	61
在宅医療等支援用具	52	35	32 (30)	29	26	23	20	17	14
情報・意思疎通支援用具	50	72	81 (68)	90	99	108	117	126	135
排泄管理支援用具	7,382	6,997	7,059 (7,113)	7,121	7,183	7,245	7,307	7,369	7,431
居宅生活動作補助用具	7	7	10 (6)	13	16	19	22	25	28

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 183ページ

意思疎通支援事業（手話通訳）

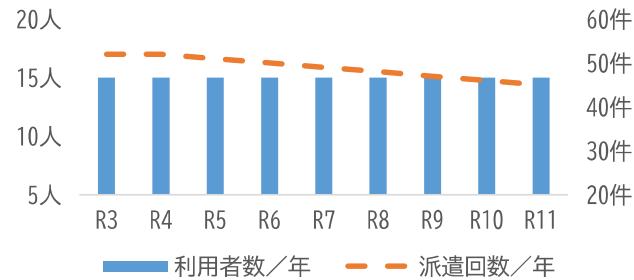


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	61	58	58 (62)	58	58	58	58	58	58
派遣回数	(回)	481	513	539 (455)	565	591	617	643	669	695

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 183ページ

意思疎通支援事業（要約筆記）

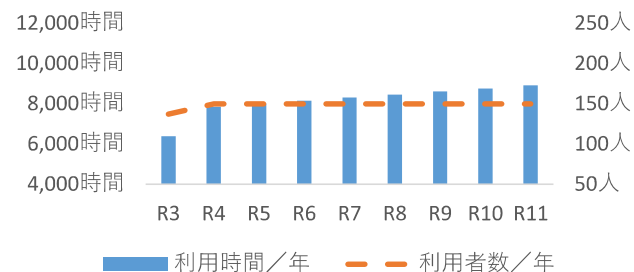


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	15	15	15 (14)	15	15	15	15	15	15
派遣回数	(回)	52	52	51 (65)	50	49	48	47	46	45

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 183ページ

移動支援事業

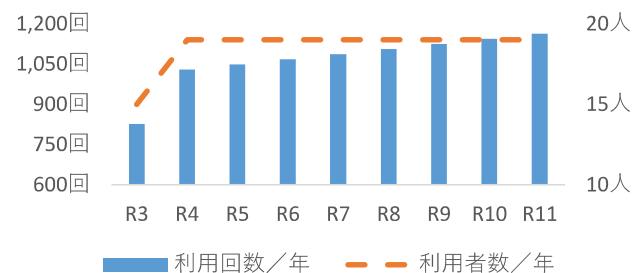


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用時間	(時間)	6,385	7,857	8,007 (6,445)	8,157	8,307	8,457	8,607	8,757	8,907
利用者数	(人)	137	150	150 (134)	150	150	150	150	150	150

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 183ページ

訪問入浴サービス

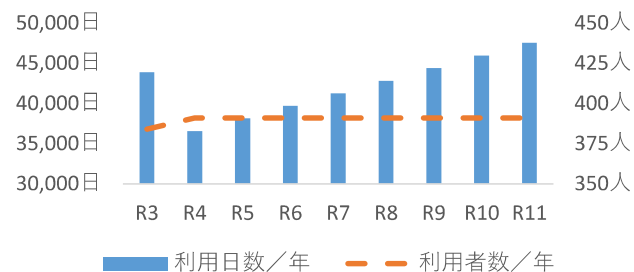


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用回数	(回)	826	1,030	1,049 (1,041)	1,068	1,087	1,106	1,125	1,144	1,163
利用者数	(人)	15	19	19 (18)	19	19	19	19	19	19

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 183ページ

地域活動支援センター事業

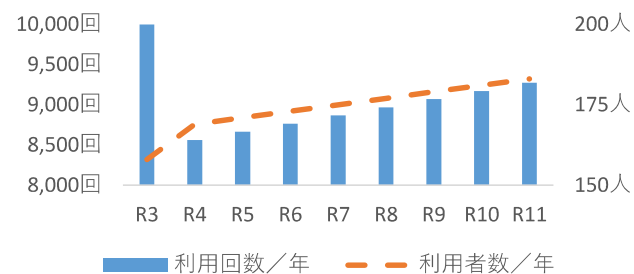


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用日数	(日)	43,874	36,583	38,147 (44,216)	39,711	41,275	42,839	44,403	45,967	47,531
利用者数	(人)	384	391	391 (384)	391	391	391	391	391	391

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 183ページ

日中一時支援

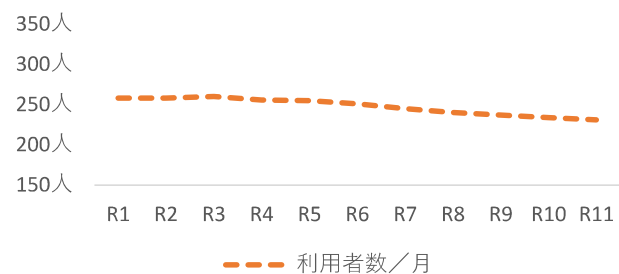


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用回数	(回)	9,997	8,563	8,664 (8,352)	8,766	8,867	8,968	9,070	9,171	9,272
利用者数	(人)	158	169	171 (177)	173	175	177	179	181	183

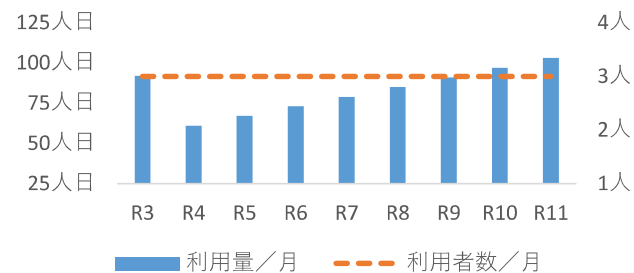
目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

該当ページ 183ページ

施設入所支援



自立訓練（機能訓練）



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	260	256	255 (254)	251	245	240	237	234	231

目標1 福祉施設の入所者の地域生活への移行 関係

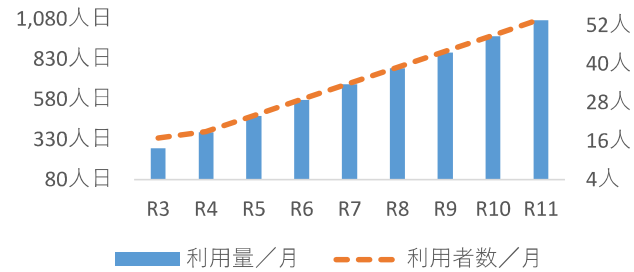
該当ページ 185ページ

区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用量	(人日)	92	61	67 (49)	73	79	85	91	97	103
利用者数	(人)	3	3	3 (3)	3	3	3	3	3	3

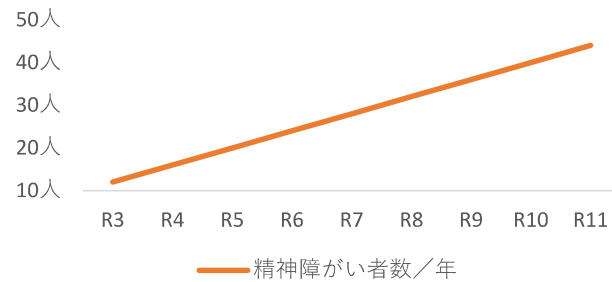
目標4 福祉施設から一般就労への移行等 関係

該当ページ 200ページ

自立訓練（生活訓練）



自立訓練（生活訓練）（精神障がい者）



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用量	(人日)	277	377	476 (396)	575	675	774	873	972	1,071
利用者数	(人)	17	19	24 (22)	29	34	39	44	49	54

目標4 福祉施設から一般就労への移行等 関係

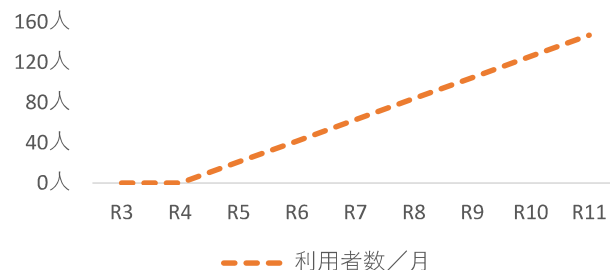
該当ページ 201ページ

区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	12	16	20 (27)	24	28	32	36	40	44

目標2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 関係

該当ページ 188ページ

就労選択支援

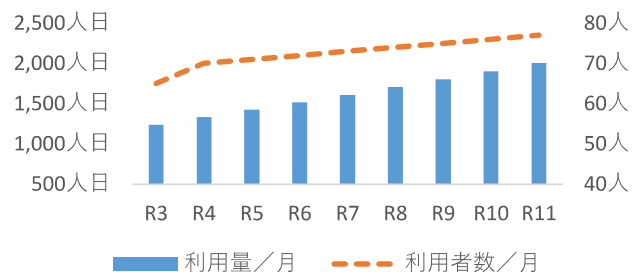


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	—	—	—	—	63	84	105	126	147

目標4 福祉施設から一般就労への移行等 関係

該当ページ 202ページ

就労移行支援

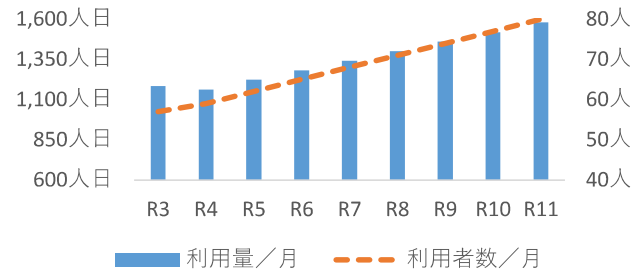


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用量	(人日)	1,238	1,333	1,423 (1,251)	1,515	1,609	1,705	1,803	1,903	2,005
利用者数	(人)	65	70	71 (70)	72	73	74	75	76	77

目標4 福祉施設から一般就労への移行等 関係

該当ページ 202ページ

就労継続支援A型

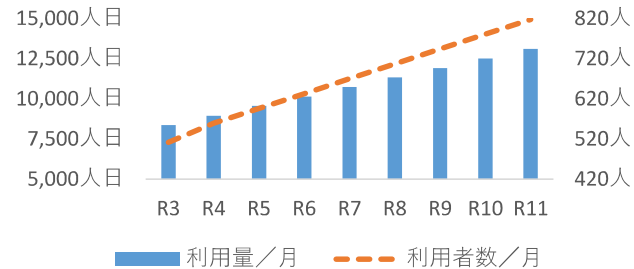


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用量	(人日)	1,184	1,164	1,223 (1,103)	1,282	1,342	1,401	1,460	1,519	1,578
利用者数	(人)	57	59	62 (62)	65	68	71	74	77	80

目標4 福祉施設から一般就労への移行等 関係

該当ページ 203ページ

就労継続支援B型

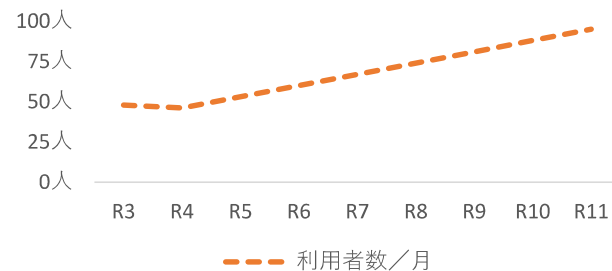


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用量	(人日)	8,371	8,957	9,550 (9,165)	10,143	10,736	11,328	11,921	12,514	13,107
利用者数	(人)	512	559	596 (621)	633	670	707	744	781	818

目標4 福祉施設から一般就労への移行等 関係

該当ページ 204ページ

就労定着支援



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	48	46	53 (52)	60	67	74	81	88	95

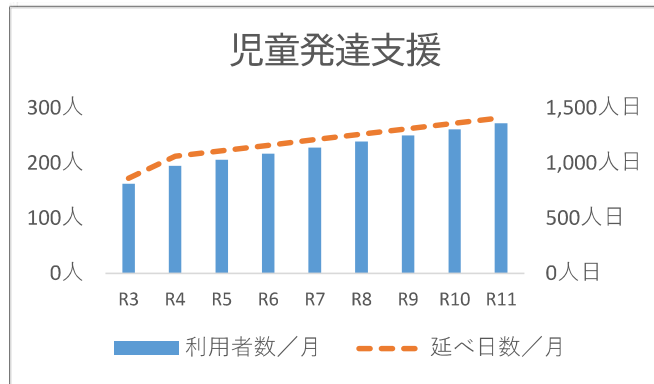
目標4 福祉施設から一般就労への移行等 関係

該当ページ 205ページ

第3章 障害児通所支援等の実績及び見込み

グラフ、表等の見方

令和4年度までの実績と令和5年度以降の見込みについて視覚的に分かるように掲載しているグラフです。



各年度における実績と今後の見込みの数値を確認するための表です。

「R3実績」及び「R4実績」は、令和3年度及び令和4年度の実績です。

「R5見込(実績)」は、令和5年度の見込みとそれに対する実績です。

「R6見込」以降は、本計画での令和6年度以降の見込みです。

区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	162	195	206 (242)	217	228	239	250	261	272
延べ日数	(人日)	861	1,061	1,111 (1,175)	1,161	1,211	1,261	1,311	1,361	1,411

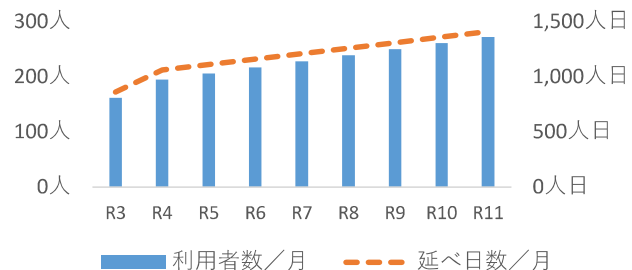
目標5 障がい児支援の提供体制の整備等 関係

該当ページ 213ページ

本計画において主に関係する目標を掲載しています。
なお、これは、障がい児福祉計画に関連するものです。

この障害児通所支援等の内容、考え方等を記載
している本計画のページを掲載しています。

児童発達支援

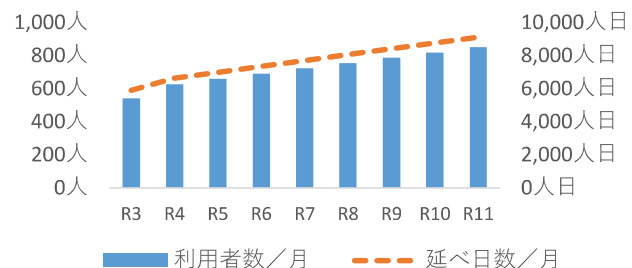


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	162	195	206 (242)	217	228	239	250	261	272
延べ日数	(人日)	861	1,061	1,111 (1,175)	1,161	1,211	1,261	1,311	1,361	1,411

目標5 障がい児支援の提供体制の整備等 関係

該当ページ 213ページ

放課後等デイサービス

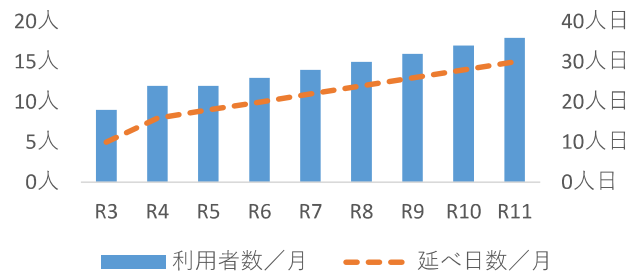


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	543	627	659 (648)	691	723	755	787	819	851
延べ日数	(人日)	5,895	6,633	6,988 (6,356)	7,343	7,698	8,053	8,408	8,763	9,118

目標5 障がい児支援の提供体制の整備等 関係

該当ページ 213ページ

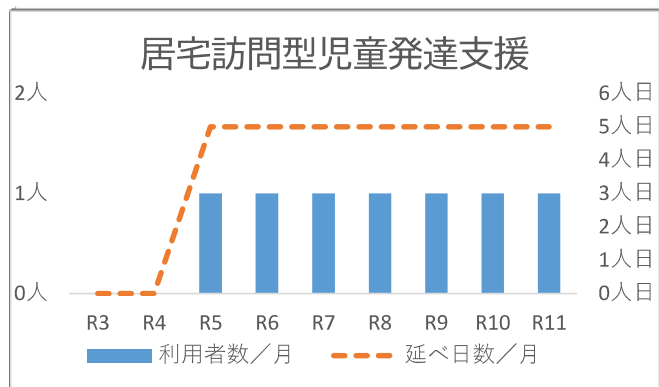
保育所等訪問支援



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	9	12	12 (5)	13	14	15	16	17	18
延べ日数	(人日)	10	16	18 (7)	20	22	24	26	28	30

目標5 障がい児支援の提供体制の整備等 関係

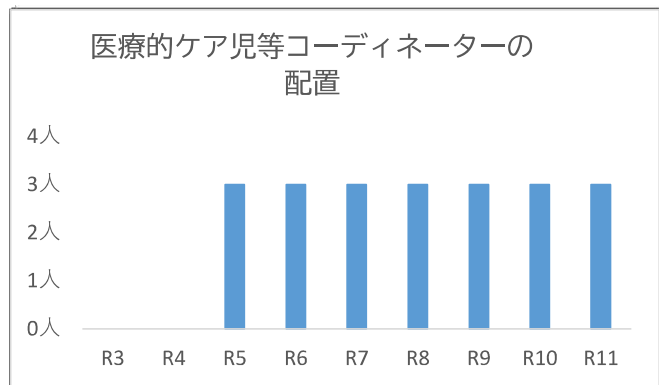
該当ページ 214ページ



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
利用者数	(人)	0	0	1 (1)	1	1	1	1	1	1
延べ日数	(人日)	0	0	5 (2)	5	5	5	5	5	5

目標5 障がい児支援の提供体制の整備等 関係

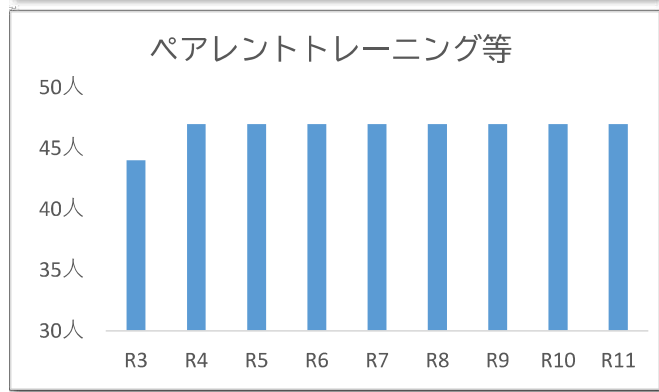
該当ページ 214ページ



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
人数	(人)	0	0	3 (3)	3	3	3	3	3	3

目標5 障がい児支援の提供体制の整備等 関係

該当ページ 215ページ

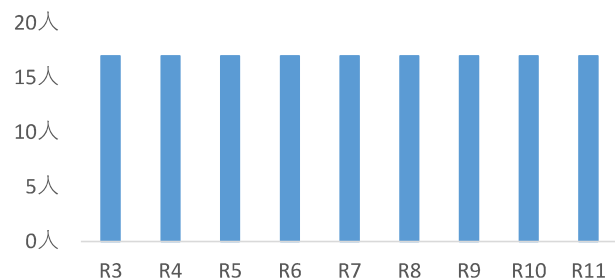


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
人数	(人)	44	47	47 (8)	47	47	47	47	47	47

目標5 障がい児支援の提供体制の整備等 関係

該当ページ 216ページ

ペアレントメンター

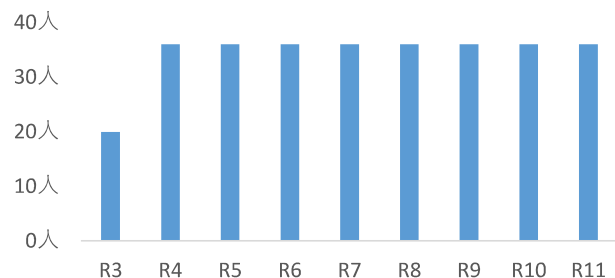


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
人数	(人)	17	17	17 (16)	17	17	17	17	17	17

目標5 障がい児支援の提供体制の整備等 関係

該当ページ 216ページ

ピアサポート活動

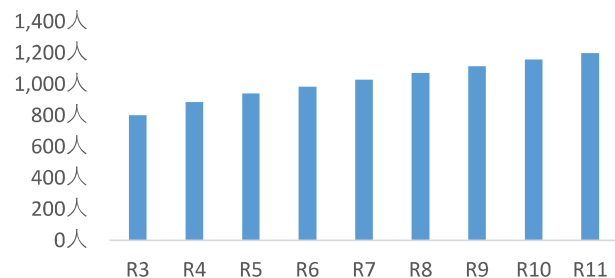


区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
人数	(人)	20	36	36 (33)	36	36	36	36	36	36

目標5 障がい児支援の提供体制の整備等 関係

該当ページ 217ページ

障害児相談支援



区分	(単位)	R3実績	R4実績	R5見込 (実績)	R6見込	R7見込	R8見込	R9見込	R10見込	R11見込
人数	(人)	802	885	942 (975)	985	1,028	1,071	1,114	1,157	1,200

目標5 障がい児支援の提供体制の整備等 関係

該当ページ 218ページ

第4章 実施する地域生活支援事業の一覧

名称	所管課	種別	主な財源	内容・考え方等
理解促進研修・啓発事業	デジタル推進課 障がい福祉課	必須事業	国県補助金	地域社会の住民に対して障がい者等に対する理解を深めるための研修・啓発を行う事業です。 障害者週間、各種イベントその他の機会を活用して啓発活動等を進めていきます。
自発的活動支援事業	障がい福祉課	必須事業	国県補助金	障がい者等やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援を行う事業です。 障がい者福祉団体に対して補助金を交付することにより自発的な活動を支援していきます。
障害者相談支援事業	障がい福祉課	必須事業	交付税	障がい者等の福祉に関する各般の問題につき、障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整その他の障がい者等の権利擁護のために必要な援助(相談支援)を行う事業です。(目標6関係)
基幹相談支援センター等機能強化事業	障がい福祉課	必須事業	国県補助金	一般的な相談支援事業に加え、特に必要と認められる能力を有する専門的職員を基幹相談支援センター等に配置することや、基幹相談支援センターが地域における相談支援事業者に対する専門的な指導・助言、人材育成の支援、地域移行に向けた取組等を実施することにより、相談支援機能の強化を行う事業です。(目標6関係)
成年後見制度利用支援事業	障がい福祉課	必須事業	国県補助金	成年後見制度の利用が有用であると認められる知的障がい者又は精神障がい者に対し、成年後見制度の利用に要する費用の全部又は一部を補助する事業です。 成年後見制度の周知を図り、有効的にこの制度が活用できるよう支援していきます。
成年後見制度法人後見支援事業	福祉総務課	必須事業	国県補助金	市民後見人を活用した法人後見を支援するための研修等を実施する事業です。 成年後見制度の周知を図り、実施体制が確保できるよう支援していきます。

名称	所管課	種別	主な財源	内容・考え方等
意思疎通支援事業	障がい福祉課	必須事業	国県補助金	聴覚、言語機能、音声機能、視覚、盲ろう、失語、知的、発達、高次脳機能、重度の身体その他の障がいや難病のため、意思の疎通を図ることに支障がある障がい者等に、手話通訳、要約筆記等の方法により、障がい者その他の者の意思疎通を支援する手話通訳者や要約筆記者等の派遣又は遠隔による手話通訳サービス等の導入等を行う事業です。
日常生活用具給付等事業	障がい福祉課	必須事業	国県補助金	障がい者等に対し、その障がい特性に応じた自立生活支援用具その他の日常生活用具の給付又は貸与を行う事業です。 継続的な事業の実施に努めます。
手話奉仕員養成研修事業	障がい福祉課	必須事業	国県補助金	手話で日常会話を行うのに必要な手話語彙及び手話表現技術を習得した者を養成する事業です。 手話奉仕員養成研修及び要約筆記者養成研修の安定した実施により手話通訳者及び要約筆記者を養成していきます。
移動支援事業	障がい福祉課	必須事業	国県補助金	屋外での移動が困難な障がい者等に対し、外出時における介助その他の支援を行う事業です。 市内のサービス提供事業所の利用を中心として、必要に応じて市外のサービス提供事業所の利用も含めた広域的な対応によりサービス量を確保していきます。
地域活動支援センター基礎的事業	障がい福祉課	必須事業	交付税	障がい者等が通うことができる場を提供し、地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する事業です。 3委託相談支援事業所に併設した3事業所及び地域作業所から移行した19事業所の合計22事業所によりサービス量を確保していきます。
地域活動支援センター機能強化事業	障がい福祉課	必須事業	国県補助金	地域の実情に応じて、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する地域活動支援センターの機能強化(職員加配等)を行う事業です。

名称	所管課	種別	主な財源	内容・考え方等
日常生活支援 (福祉ホームの運営)	障がい福祉課	任意事業	国県補助金	家庭環境、住宅事情等の理由により、居宅において、生活することが困難な障がい者に対して、低額な料金で、居室その他の設備利用及び日常生活に必要な便宜を供与する事業です。 特別の必要があると判断された場合において、その必要の範囲内で支援していきます。
日常生活支援 (訪問入浴サービス)	障がい福祉課	任意事業	国県補助金	看護師、介護職員等が訪問することにより居宅において入浴サービスを提供する事業です。 市内のサービス提供事業所によりサービス量を確保していきます。
日常生活支援 (生活訓練等)	障がい福祉課	任意事業	国県補助金	日常生活上必要な訓練・指導等を行う事業です。 年3回を基準として、視覚障がい者及び肢体不自由の障がい者を対象とした歩行訓練会を開催してきます。
日常生活支援 (日中一時支援)	障がい福祉課	任意事業	国県補助金	障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を目的とした障がい者等の日中における活動の場を確保する事業です。 市内のサービス提供事業所を中心とした対応によりサービス量を確保していきます。
社会参加支援 (点字・声の広報等発行)	議会局 広報課	任意事業	国県補助金	点訳、音声訳等により自治体広報、生活情報等を提供する事業です。 継続的な事業の実施に努めます。
社会参加支援 (奉仕員養成研修)	障がい福祉課	任意事業	国県補助金	点訳奉仕員、朗読奉仕員等を養成する事業です。 継続的な事業の実施に努めます。

名称	所管課	種別	主な財源	内容・考え方等
社会参加支援 (自動車運転免許取得・改造 助成)	障がい福祉課	任意事業	交付税	運転免許の取得、自動車の改造に要する費用を助成する事業です。 継続的な事業の実施に努めます。
障害支援区分認定等事務	障がい福祉課	任意事業	交付税	障害支援区分認定調査、医師意見書作成、市町村審査会運営等に係る事務を行う事業です。 継続的な事業の実施に努めます。
障害者虐待防止対策支援事業	障がい福祉課	促進事業	国県補助金	障がい者に対する虐待の未然防止、早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援等を行うため、地域における関係機関等の協力体制の整備及び支援体制の強化を図る事業に要する費用を補助する事業です。 継続的な事業の実施に努めます。
発達障害児者及び家族等支援事業	こども家庭課	促進事業	国県補助金	発達障がい児者の家族同士の支援を推進する観点から、同じ悩みを持つ本人同士や発達障がい児者の家族に対するピアサポート等の支援を拡充する事業です。 継続的な事業の実施に努めます。

令和7年（2025年）2月

— 編集・発行 —



福祉部障がい福祉課

健康・こども部こども家庭課

〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号

TEL 0463-23-1111（代表）

FAX 0463-21-1213